

## 【第9弾】新型コロナウイルス感染拡大防止営業時間短縮協力金 申請書類チェックリスト

No.	申請書及び添付書類 * 写しについてはA4サイズの紙に印刷し添付してください。	提出が必要な方	<input checked="" type="checkbox"/>
◆店舗ごとの申請になりますので、複数店舗がある場合は個別に書類をご用意ください			
1	<b>申請書類チェックリスト（本書）</b> <input type="checkbox"/> 欄にチェックの上、申請書類とともに提出してください。	<b>法人 個人事業主</b> （電子申請の場合は不要）	<input type="checkbox"/>
2	<b>支給申請書（様式1）</b> ※裏面「同意すべき事項」に全て <input checked="" type="checkbox"/> チェックがついていること。 ※「同意すべき事項」の記載事項は必ずご確認ください。	<b>法人 個人事業主</b>	<input type="checkbox"/>
3	<b>支給額計算シート（様式2、3）</b> ●遵守する要請内容や協力金額の算定方式等により、様式が異なります。 ●Aの場合は様式2-1～2-4から選択、Bの場合は様式3-1～3-4から選択してください。 （対象期間中にとちまる安心認証を取得し、AからBに切り替えた場合は、 <u>様式2と様式3それぞれ作成し、合算してください。</u> ） <b>【A（営業時間を5時から20時までに短縮、酒類の提供は自粛（又は休業））】</b> 様式2-1：売上高方式 様式2-2：売上高減少額方式 様式2-3：売上高方式（新規開店特例用） 様式2-4：売上高減少額方式（新規開店特例用） <b>【B（営業時間を5時から21時まで短縮、酒類の提供は20時まで）】</b> 様式3-1：売上高方式 様式3-2：売上高減少額方式 様式3-3：売上高方式（新規開店特例用） 様式3-4：売上高減少額方式（新規開店特例用）	<b>法人 個人事業主</b> （売上高方式で <u>下限額の協力金を            申請する場合は            不要</u> ）	<input type="checkbox"/>
4	<b>本人確認書類の写し</b> <input type="checkbox"/> ●運転免許証、パスポート、保険証の写し等いずれか1点を提出してください。	<b>個人事業主</b>	<input type="checkbox"/>
5	<b>振込先の通帳の写し</b> （申請者本人（法人の場合は当該法人）の口座に限る。） <input type="checkbox"/> ●金融機関名、支店名、預金種別、口座番号、口座名義人（フリガナ）が確認できるように印刷し、提出してください。 ※通帳の表紙と1枚目の見開きページ（上下）をコピーして添付。 ※インターネットバンキングは上記の情報がわかるサイトのページを添付。	<b>法人 個人事業主</b>	<input type="checkbox"/>

【第9弾】新型コロナウイルス感染拡大防止営業時間短縮協力金 申請書類チェックリスト

No.	申請書及び添付書類 * 写しについてはA4サイズの紙に印刷し添付してください。	提出が必要な方	<input checked="" type="checkbox"/>
6	<b>確定申告書類の写し</b> 收受日付印が押印（e-Tax申告の場合、受付日時が印字）されていること。 （又は、e-Tax申告の「受信通知（メール詳細）」を添付すること。）	（売上高方式で 下限額の協力金を 申請する場合は 不要）	<input checked="" type="checkbox"/>
	（法人の場合） ●「1日当たりの飲食業の売上高」に用いた期間が含まれる事業年度について、下記①及び②を提出してください。 ①確定申告書別表一の控え ②法人事業概況説明書（両面）	法人	<input type="checkbox"/>
	（個人事業主の場合） ●「1日当たりの飲食業の売上高」に用いた期間が含まれる事業年度について、下記①及び②を提出してください。 ①確定申告書第一表の控え ②所得税青色申告決算書（1枚目、2枚目）（青色申告の場合のみ）	個人事業主	<input type="checkbox"/>
7	<b>売上台帳等の写し</b> 当該店舗の、飲食業の売上高を確認できるものであること。	法人 個人事業主 （売上高方式で 下限額の協力金を 申請する場合は 不要）	<input type="checkbox"/>
	●「1日当たりの飲食業の売上高」に用いた期間が含まれる事業年度について、下記①及び②を提出してください。 ①R3年2～3月、R2年2～3月又はH31年2～3月の、当該店舗の飲食業の売上帳簿等 ②売上高減少額方式の場合は、R4年2～3月の、当該店舗の飲食業の売上帳簿等 （新規開店特例に該当する場合） ①開店日から営業時間短縮開始日の前日までの売上高が確認できる売上帳簿等 （注意） 店舗が1か所であり、飲食業等以外の事業を行っておらず、確定申告書類（法人事業概況説明書や青色申告決算書）のみで、対象期間の売上高が把握できる場合は不要です。		
8	<b>営業許可証の写し</b> ●対象店舗に係る食品衛生法に基づく営業許可証の写し	法人 個人事業主	<input type="checkbox"/>
9	<b>開店日が分かる書類</b> ●開業届出書の写しやチラシ、開店月の売上帳簿等	新規開店特例に 該当する方 （売上高方式で 下限額の協力金を 申請する場合は 不要）	<input type="checkbox"/>
10	<b>とちまる安心認証店であることが分かる書類</b> ●とちまる安心認証審査結果通知書の写し （または、店舗に掲示したステッカーの写し * 番号や日付が読み取れるもの）	B（営業時間を5時 から21時まで短縮、 酒類の提供は20時ま で）を選択した方	<input type="checkbox"/>

【第9弾】新型コロナウイルス感染拡大防止営業時間短縮協力金 申請書類チェックリスト

No.	<p style="text-align: center;"><b>申請書及び添付書類</b> * 写しについては<b>A4サイズの紙に印刷</b>し添付してください。</p>	提出が必要な方	<input checked="" type="checkbox"/>
11	<p><b>店舗の外観全体及び内観の写真等</b></p> <p>①店舗の外観全体（社名や店舗名）が分かる写真等 ※看板やのれんなどを店舗名が分かるように撮影してください。</p> <p>②店舗の内観が分かる写真等 ※厨房と食事スペースが分かるように撮影してください。</p> <p><b>（飲食の場を提供するキッチンカー等の場合）</b></p> <p>①営業形態が分かる写真等 （使用権限を有するイス又はテーブルを備えた飲食スペースが確認できるもの） ※公共のベンチのように、自ら又はイベント主催者が設置したものではないイス又はテーブルを利用する場合は対象とはなりません。</p>	<p><b>法人 個人事業主</b></p>	<input type="checkbox"/>
12	<p><b>従来の営業時間及び休業又は営業時間短縮の状況が分かる書類</b></p> <p>①下記1～3のすべてを確認できる書類</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 従来の営業時間</li> <li>2 営業時間の短縮の状況</li> <li>3 酒類の提供の有無や提供時間</li> </ol> <p>例：県のホームページからダウンロードし、店舗又は店頭で掲示した「営業時間短縮のお知らせ」のコピー、ホームページの写しなど</p>	<p><b>法人 個人事業主</b></p>	<input type="checkbox"/>
13	<p><b>キッチンカー等の状況に関する書類</b></p> <p>①キッチンカーの自動車登録番号がわかるもの</p> <p>②営業時間の短縮を要請される期間中、<u>20時から5時まで（とちまる安心認証店で21時に営業時間の短縮をする場合は21時から5時まで）の間、栃木県で出店予定があることを確認できるもの</u></p> <p>例：出店を予定していたイベントのチラシ、道路占有許可・使用許可等出店予定及び施設性を有することが確認できる資料</p>	<p><b>キッチンカー等</b></p>	<input type="checkbox"/>

※No. 5, 6, 11の申請書類については、【第8弾】の協力金を郵送で申請していて、【第9弾】の協力金の申請も郵送で申請する場合は、提出を省略することができます。